

平川渚にとって美術とは、さまざまな「場所」に身を置きながら、そこに秘められた「物語」をインスタレーション(事物による場のしつらえ)によって開示する営みです。たとえば湖畔の木立や海浜の神社。あるいは古い民家やアパートの一室等々。

東静岡アート&スポーツ/ヒロバでは、かつて安倍川の分流がこの場所を流れていたという説や太古から連綿と続く東海道の往来に思いをさせ、それらを帯のように編んだ白糸の流れによって表します。また、会期中には「ヒロバあそび！」として造形ワークショップが開催されます。



《ぬけ道、とおり道》2016 福岡県糸島市 稲荷山祠



《ウミのシロ》2015 静岡市清水区由比 大法寺書院



《通過するもの》2014 静岡市清水区由比 原藤家

平川渚 Nagisa Hirakawa 美術作家

1979年大分県生まれ、鹿児島県在住。2002年静岡大学教育学部芸術文化課程(当時)卒業。糸を空間に編み込んで仮設の造形を空間に立ち上げる作品や、誰かが編んだ編み物を素材に個別の記憶や出来事へアプローチし、ほどいて再編する作品などを制作する。

<http://www.nagisahirakawa.net>

- 2022-23 個展「かなた／あなたとの会話」／鹿児島県霧島アートの森(鹿児島)
- 2021 生きる私が表すことは。鹿児島ゆかりの現代作家展／長島美術館(鹿児島)
- 2017 メッセージ2017 南九州の現代作家たち／都城市立美術館(宮崎)
- 2014 するがのくにの芸術祭 富士の山ビエンナーレ／原藤家(静岡)
- 2013 むすびじゅつ／オルタナティブスペース・スノドカフェ(静岡)

ヒロバあそび! Vol.13

石のようデザイナーになろう

6.10 sat

6.11 sun

13:00-16:00 出入り自由

※雨天中止、小雨決行

案内人:平川渚

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ
コンテナ前の芝生広場

参加無料
申込不要

対象:どなたでも(小学校低学年以下保護者同伴)

持ち物:ハンドタオル、汚れてもいい服装でお越しください

石はそれぞれ、色々な模様をしています。手にとった石をよく観察し、そこに静岡で採取した土で作った泥絵の具で、参加者が自由に模様を描かれます。完成した石は、ヒロバのコンテナギャラリーに6/18まで展示します。



お願い

三密を避けるなど、コロナウイルス感染防止策を講じます。参加希望の皆さまに下記のお願いがございます。

・こまめな手洗い、アルコール消毒による手指の消毒にご協力ください。・下記に当てはまる方は、参加を控えていただきますようお願いいたします。

○体調が優れない場合(発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある方) ○家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃる方
※都合により予告なく中止または内容が変更になる場合がございます。

主催:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ実行委員会

企画制作・運営・問合せ:公益財団法人静岡市文化振興財団(054-255-4746(平日8:30~17:30)) <https://event.shizuoka-city.or.jp/art/>



ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場